

【オトカ】 あらすじ

北関東のとある小さな町。ガラス屋に婿養子に入った兄（信一）のもとへ、弟（信二）が金の無心に訪れる。

信二は過去に法事の金を使い込んだことがあり、信一にそのことを蒸し返されると、用事を言い出せぬまま帰って行く。

そしてそのまま行方知れずになった。信二が父から継いだ工場が倒産し、兄弟の実家は人手に渡ろうとしていた。